



道心

DO-SHIN

VOL.

21

2014
NOV.

比叡山高等学校同窓会誌

新理事長・新会長のご挨拶

懐かしの恩師を訪ねて

新校舎建設第一期工事着手

卒業生からのメッセージ

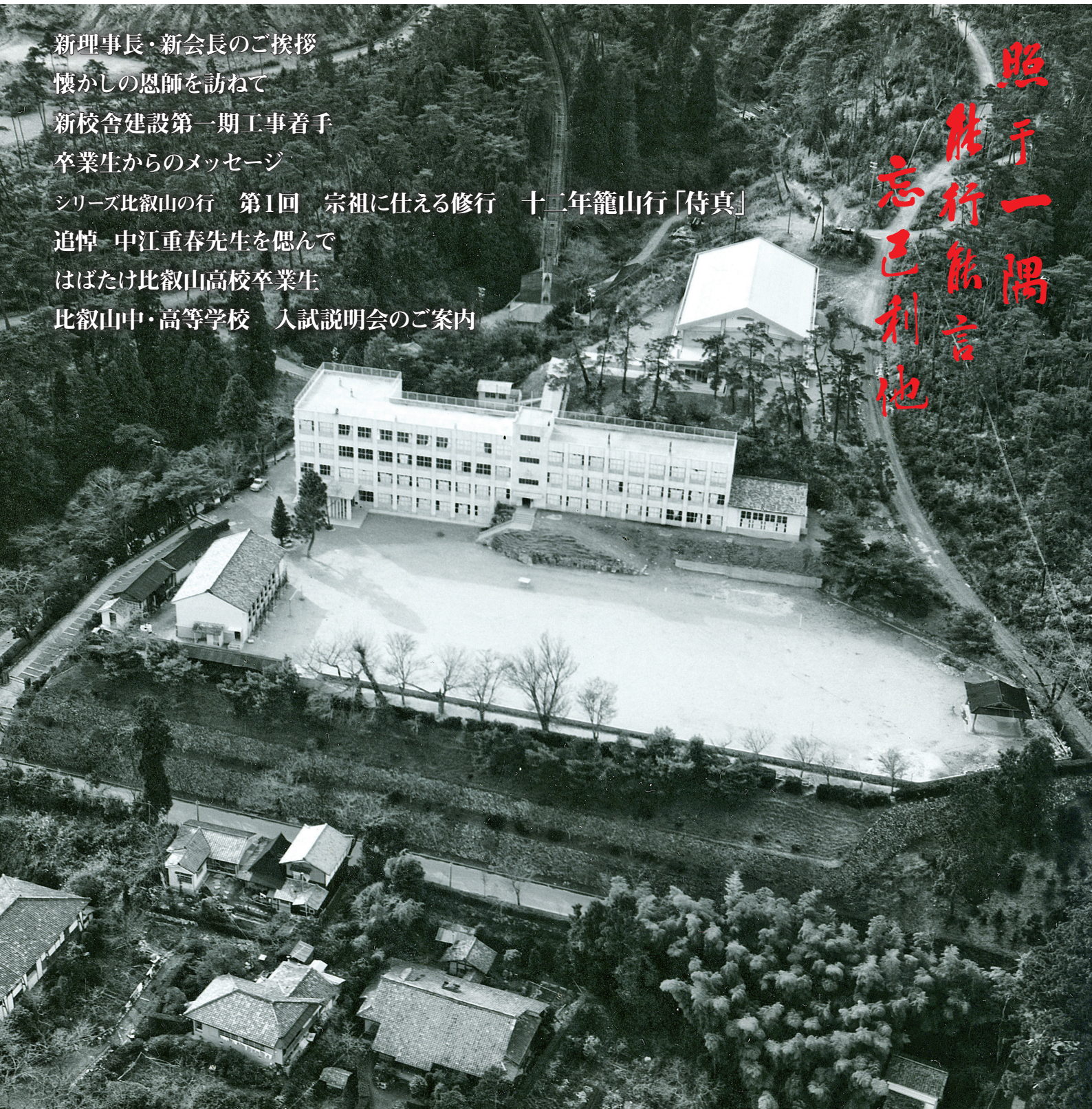
シリーズ比叡山の行 第1回 宗祖に仕える修行 十二年籠山行「侍真」

追悼 中江重春先生を偲んで

はばたけ比叡山高校卒業生

比叡山中・高等学校 入試説明会のご案内

照于一隅
能行能言
忘已利他





新任のご挨拶

学校法人延暦寺学園
理事長 小堀 光實

まずは、延暦寺学園比叡山高等学校同窓会誌「道心」第21号の発行にあたって、何かとお世話をいただいている学校教職員並びに関係者の皆さまに御礼を申し上げますと共に、同窓会会員の一人として誠に嬉しく思います。

さて私、去る六月二十八日より比叡山延暦寺代表役員執行職務を務めることとなり、同時に当延暦寺学園の理事長に就任致しました。申すまでもなく、本学園建学の精神が比叡山延暦寺の開祖伝教大師最澄さまの御心、すなわち国の宝となる人づくりの学舎であることの認識を新たに肝に命じ、専心努めて参りたく存じます。

さて、昨年に発行された「道心」第20

号（創立百四十周年記念号）に載せさせていただいた高校、中学校の新改築工事につきまして、学園事務局より別途詳細な報告がなされると存じますが、いよいよ第一期工事が始まります。すでに同窓会会員の皆さまのお手許にその校舎新改築事業に関するご理解とご協力をお願い申し上げるべく、寄付金勧募の趣意書をお届けしたところで、社会にあつて他を思いやり、人の為に尽くせる、なくてはならない人となつていただく為の学び舎として、情操教育に、学業に、スポーツに鋭意励んでいただけるよう取り組んでいるところでありますが、少子化の現象は本学園にもその煽りを受けつつあることを承知します。その為にも、創立百四十周年

を契機に「魅力ある学園づくり」の一環ととらえて、環境改善の一大事業に取り組むものであります。

天台宗の寺院僧侶が勤める仏事を云う法要儀式の作法などをまとめた教則本のはじめに、「信は莊嚴より生ず」と記されています。仏さま、神さまへ寄せる信心を更に発せしめる事に莊嚴（美しく立派に飾り整えるという意味ではなく、その場におのずと相応しく整然と準備され、その様が厳かであること）が最も重要とされ、次の五つが全てが整つてこそ、より信心を発せしめると説き示されています。

その一が道場、二に威儀、三に作法、四に音声、五に調度で、道場は寺のお堂でありお勤めをする場所。威儀はそこに登場する人の身嗜み。作法は立ち居振る舞い、音声は発声する声や音が出る仏具の扱い。そして調度は道場に用意される道具などの用意設えの工夫と仕方です。これら五つはいとも簡単に出来そうであつて意外に疎かになりが

ちな事で、平生から心掛けるべき事柄とされます。

当学園で申すなら、道場は教室であり校舎でありましょう。今や学園の教舎は老朽化と耐震化施策にみる大規模な改修を必要とするとき、厳しい経済状況の中ながら少しでも環境を整え、残る四つの事柄をも照らし当てはめられて延暦寺学園比叡山中学、高校らしくなるよう努めて参りたく存じます。当然の事ながら立派な道場、建物校舎に固執するのでなく、そこに学ぶ生徒諸君、勤務いたたく教職員の皆さまによつてより良い学園環境が整えられるよう願つて止みません。

同窓会会員の皆さま、格別のご理解とご指導ご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げますとともに、末筆ながら益々のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、ご挨拶と致します。

（昭和47年卒業）



会長のご挨拶

比叡山高等学校同窓会
会長 中山玄晋

比叡山高等学校同窓会のみなさん、益々ご健勝にて実社会、進学先で、自分に与えられたお仕事に勉学に責任を持ち全うされておいでのごこと、お慶びを申し上げます。常々母校の同窓会活動につきましては、大変なるご支援、ご協力を頂いておりますことと先ず以つて、厚く御礼申し上げます。

さて、母校の卒業生は今年も四百名あまりを輩出し総数も二万名を超えております。みなさん方は各方面に亘り有益な人材としてお働き下さり、その噂を耳にする毎に大いなる誇りを感じ、胸中割れんばかり

の拍手を送っている昨今です。

私は、同窓会の会長職にご推挙頂きお受けいたしましたからには、私なりの目標の一つとして、会員の皆さまが今迄より尚一層の関心を学校、同窓会にお持ち下さることを願っております。そこで今回発行の「道心」の中に、運動・趣味を通じての催しものを企画しご参加を呼びかけることにいたしました。ご参加ご協力をお願いいたします。

私は、会長就任のご挨拶の中で、「我々、頼れるのが親友。許しあえるのが信友。叱ってくれるのが辛友。また、何時までも引つ張つ

てくれるのが進友。そして、みんな心友で、深友です。」と申し上げました。比叡山高等学校卒業生は全てこの句に相応しい心友でありたいと希うものです。

又、私は最近、相田みつをさんの詩を読んでいます。次の詩が目にとまりました。

『その人』

その人の前にでると
絶対になうが言えない
そういう人を持つといい
（中略）

その人の眼には
どんな巧妙なカラクリも通じない
その人の眼に通じるものは
ただほんとうのことだけ
そういう人を持つといい

その人といえるだけで
身も心も洗われる
そういう人を持つといい
（後略）

『ひとりでもいい』

あなたにめぐり逢えて
ほんとうによかった
生きていてよかった
生かされてきてよかった
あなたにめぐり逢えたから
つまづいてもいい
ころんでもいい
これから先
どんなことがあつてもいい
あなたにめぐり逢えたから

ひとりでもいい
ところから
そういつて
くれる人が
あれば――

相田みつを著「にんげんだもの」(文

化出版局刊)より

母校では校舎の建設を計画中とお聞きして
おります。校舎は随分と古く昨今よく耳に
いたします耐震構造は施されておりません。
事がおこり学生達の身に災難がふりかかった

ら大変です。後輩達が安心して勉強出来る
よう同窓会としまして協力申し上げます。
きたいと思えます。充分なるお力添えご支
援の程お願い致します。

末筆ながら、同窓会会員の皆さんの益々の

ご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます。
(昭和30年卒業)



特集 なつかしの恩師を訪ねて



元高等学校教員 伊東 忠美 比叡山高校の思い出

昭和46年4月から平成21年3月まで38年
にわたって勤務させていただきました。この時
期は学校も規模が大きくなり、進学率も上
昇し、運動部・文化部が全国大会で華々し
い活躍をする、まさに右肩あがりの時を共
に過ごさせてもらったと思います。私の実家
は三尾神社でしたので神職も同時に勤めなが
らの教員生活でした。「時と出会いを大切に」
「自分に来たものは受け入れる」を信条に
本当に充実した38年間だったと思います。38
年という不短いと思われるかもしれ
ませんが、毎年4月になれば新しい出会いが
始まります。1年間担当するクラスの最初の
時間は何年たつても緊張感がありました。こ
の新鮮な気持ちの連続であつたという間の38年
でした。

他の先生からは「伊藤メモ」という言葉をい
ただいてました。その一例ですが、(授業時間
15266時間)(担任20年)(担任した生
徒数551人)そのうち(3年生担任として
8回323人)でした。クラブ顧問としては
軟式野球部22年、コーラス部19年、硬式野
球部1年でした。合計すると42年になりま
すが、重なるもつていたことがあります。
クラス担任は普通1サイクル3年ですが、
私の場合いきなり3年の担任を持ったことが
2度ありました。なかでも最初の時は、人選
が難航していた時なせか「ひよとすると僕が
なるかもしれないな」という予感がふとよぎ
りました。すると次の朝、校長から話があり
担任を引き受けることになりました。その時、
教務主任をさせてもらっていたのですが、3
年の担任として学年に入りました。それが翌
年の1月、三尾神社がうさぎを神様のお使

いとする神社ということで、団体の参拝客が
バス300台以上で訪れることになりました。
この時教務を預かっていたならば到底対応す
ることはできませんでした。まさに神様のお助
けと思えました。これも流れに逆らわず受け
入れた結果だと思えます。
授業という手段を通して生徒と接する訳で
すが、今でも同窓会や結婚式の案内を頂き
ますと必ず出席します。卒業生と共に酒を
酌み交わす、こんな幸せなことはありません。
声がかかるうちが華と思えますし、それが何

よりの楽しみです。
クラブ顧問としての思い出は何といつても、
昭和53年監督として軟式野球全国大会に出
場したことです。その後も顧問として、数回
の全国大会や団体にも参加できた事が印象に
残っています。退職した今でも絶えず気にな
ります。教員生活最後の2年で高校野球連
盟の役員もさせていただきました、多くの先生方と
の出会いをいただきました。他にもいろいろ思
い出はありますが、皆様方のご多幸と延暦寺
学園の発展・弥栄を願って結びとします。



元高等学校教員 鎌田 ユリ 比叡山高校の思い出

比叡山高校にお世話になっている間、教
育相談員をさせていただいてきましたが、
そのかわりの多くは不登校でした。2年
半前、定年を迎えるにあたって、不登校、
さらに「ひきこもり」の青年の進路相談の
場所を作ろうと考えました。相談だけでは
なく、ひきこもりの青年に「テブ起こし
」講演などを文字化する作業」の仕事や、
青年が自宅で焼いているクッキーの販売、
青年の作業所のコーヒー販売などを手掛け
る準備をし、現在手掛け始めてもいます。
同時並行で、学校から課題をかかえた生徒
のサポーターとして残るお話をいただきま
した。現在、生徒の登校する時間帯は基本

的に学校にいます。肩書きはスクールソ
シヤルワーカー(SW)です。スクール
カウンセラー(SC)が心の中の整理を手
伝うのに対して、SSWは福祉的視点から
生徒のサポート、保護者との相談、教師と
の相談、さらに必要に応じて関係機関への
連絡などを行います。小中学校にはかなり
配置がすすんでいます。高校への設置は
遅れています。高校時代見聞きされがちな、
本人あるいは家族の課題についてサポート
をすることともに、卒業してから相談にの
ることができるシステムを作れないか、可
能性をさぐっています。

新校舎建設 第一期工事着手!!

謹啓 本年の夏は天候不順の日々が続きましたが、同窓生の皆様にはそれぞれの分野でご活躍になられ、またご健勝にてお過ごしのことと存じお慶び申し上げます。

さて、新校舎建設につきましては平成26年度より始まりました国の補助金制度を利用する為、当初の予定を変更して着工を平成26年度に変更いたしました。また、昨年度に引き続き、学内の建設委員会を精力的に開催し、本年3月に全体構想がまとまり、7月には施工業者選定の為の入札を実施いたしました。

昨年度より建設コストの大幅な値上がり、各所における公共工事の入札不調が伝えられ、懸念される中での入札でありました。結果として予定価格と大きく乖離して不調となりましたが、辞退会社が続出する中で最終的に残り、ました大成建設に交渉優先権を与え、総予算の範囲内での今後の建設事業の展開を協議することとなりました。その協議の中で、総予算30億円に合わせ

る為、全体構想の中の新築面積を大きく縮減する必要に迫られ、計画の変更とともに次のような方針をほぼ固めました。

一、先ず高校生用の普通教室棟を高校グラウンド東側に建設する第一期工事を、本年11月頃に着工する。

二、高校の北館及び南館を耐震補強改修する

三、中・高を同一敷地内に建設するという当初の計画を変更し、中学校は現在の所で本館を耐震補強改修する。

四、高校の新体育館・新管理棟については予算を勘案しながら検討する。

以上のように当初の建設計画を大幅に変更することにつき、皆様方のご理解とご了解を賜りたく存じます。ですが、兎に角この11月に第一期工事を着工し建設事業のスタートを切りますので今後ともご協力、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

また、昨年度より本建設事業に対し、有縁の方々に浄財の寄付勸募をお願いしておりますが、まだ目標額に達しておりません。引き続き本年もお願い致したく勸募趣意書を同封致しましたので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、趣意書の「ごあいさつ」の文中「中学校・高等学校の校舎を併せて、現在の高等学校敷地内にほぼ全面的に建設」とあるところを「中学校は現在の地で本館を耐震補強改修し、高等学校は北館・南館等一部既存施設を耐震改修し、使用しながら建設」と訂正下さるとともに、完成予想図のパスも変更になりますことをご了承ください。

謹白

平成26年秋

延暦寺学園常任理事

佐々木光澄



「今の私を支えるもの」
林 史代

元々は比叡山高校への進学を選んだのは「甲子園に行きたい」という不純な想いでした。強い願いは叶うのか、おかげさまで高校の3年間で、夏2回・春1回甲子園に行く事が出来ました(笑)。

そんな私ですが、今は滋賀県の栗東市で市会議員をしております。

元々、議員を目指していた訳ではありませんが、高校時代に培った「己を忘れて他を利す」という精神から、何か人の為に来る事をしたいと思いい地域活動をしていた事が、現在の仕事につながったと思います。

もし、高校時代に伝教大師の教えを学ばず、学校の校訓を知らずにいたら、私の人生は全く違ったものになっていたでしょう。

当時の私は、どちらかという大変わった子であり、特に勉強や運動が出来る訳でもない、目立たない子でした。そんな私を導いたのは、高校時代に学んだ伝教大師の精神で、それは何物にも代えられない宝となりました。

私が学んだ「己を忘れて他を利す」行い能く言う、「己を忘れて他を利す」



「母校で働いて」
中川 瞳

という3つの校訓は、私を支える座右の銘であり、原動力であり、生きていく上での指針となっています。元々は不純な動機でしたが、今は比叡山高校に進学して本当に良かったと思っています。

(昭和59年卒業)

私は、比叡山高校を平成19年に卒業し、今年度から事務職員として働かせていただいております。比叡山高校とは不思議なご縁があり、私の父母共に比叡山高校出身で、妹も今年の3月に高校を卒業させていただきました。家族みなでお世話になった比叡山高校に、職員として戻ってくる事ができて、お世話になった先生方と一緒に働くことができ、とても光栄です。事務所では、先輩方に丁寧なお仕事を教えていただき、半年間働いてきて、少しずつできることが増えてきました。生徒さんにも顔を覚えていただいで、声をかけてもらえたりすることも増え、毎日やりがいを感じて働いています。これからも、比叡山高校の縁の

下の力持ちとして、一生懸命頑張りたいと思います。最後に、本校事務所は同窓会の事務局も担っています。同窓会を開きたいと考えておられる方は、ぜひご連絡ください!

(平成19年卒業)

日本バドミントン世界を制す!
〜早川賢一選手に聞く〜
(叡光新聞より)

世界の扉がついに開かれた。ーテレビのニュースなどで知っている人も多いだろう。バドミントンにおいて世界最高峰の大会と言われる「トマス杯」で、日本が初優勝を果たした。

これまで何度も世界の壁の高さに阻まれたバドミントン男子だが、世界最強の中国やマレーシアを撃破し、ついに悲願達成となった。その日本チームのキャプテンとして、優勝の原動力となったのは、本校出身の早川賢一選手(平成十七年卒)だ。早川選手に貴重な時間をいただいて突撃取材した。

▼トマス杯に優勝しての気持ちを教えてください。

「六十年の歴史の中で、初めての決勝。正直優勝できるとは思っていませんでしたが、キャプテンとしてチームを盛り

り上げ、一戦一戦勝ち抜くうちに全員の気持ちがだんだん一つになっていくのがわかりました。「信じられへん」という思いが強かったです。そしてメディアに取り上げてもらったこともよかったです。マイナーな競技ではないですよ!」

▼今後の目標は何ですか?

「まずは、八月・九月に行われる世界選手権、アジア競技大会でのメダル獲得です。そして、二年後、リオオリンピックでのメダル獲得をめざしています。」

▼比叡山高校の後輩へのメッセージをお願いします。

「高校の三年間があったからこそ、今があると思っています。何かに挑戦している人も、まだ目標が見つからない人も、高校生活が将来の自分を作ってくれると信じて、後悔のないように過ごしてください。」

(平成17年卒業)

第1回 宗祖に仕える修行 十二年籠山行「侍真」



午前4時、伝教大師の御真影の前に朝のお勤めが始まる

日本仏教の母山といわれる比叡山。今から千二百年遡ること七八五(延暦四)年、伝教大師最澄上人は比叡山に上り小さな庵を結んで修行に入られた。三年後、御本尊に薬師瑠璃光如来を据え、現在の根本中堂の前身となる「乗止観院」を建立され比叡山の開創を見たのである。

以来、多くの弟子たちが比叡山で修学され、やがて日本仏教各宗派を開かれた高僧を多く輩出することとなる。このシリーズでは、伝教大師が『山家学生式』に定められた山修山学(比叡山での修行)の制度に端を発し、「道心ある菩薩僧」の育成をめざし今日も比叡山内で肅々と修されている「行」を紹介する。

比叡山の東塔地域の北に位置する浄土院は、山内でもっとも静寂なるお堂である。このお堂は伝教大師最澄上人がご入滅されたときにその亡骸が弟子たちによって葬られた地で、「御廟」という別名をもつ。この場所ですぐ々欠かすこと無く伝教大師に仕えている修行僧を「侍真」と呼ぶ。亡き方に「仕える」という言葉に若干違和感を覚える方は多いと思うが、比叡山では宗祖が今も生きておられるがごとくそのお給仕を侍真が勤めている。

この行は比叡山の修行の厳しさを表現した三大地獄、「回峯地獄」「掃除地獄」「看勤地獄」のなかの「掃除地獄」にあたる。

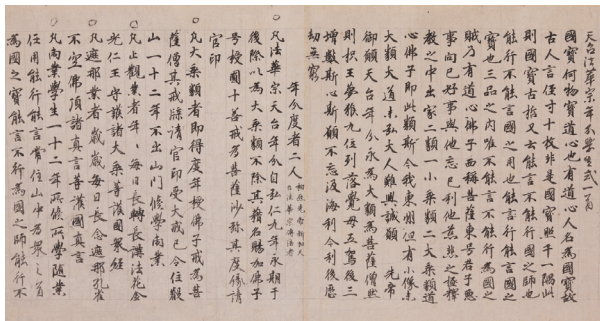
◎「侍真」の一日

3時 30分	起床・開堂
4時	朝課
5時	大師室前小食献膳
5時 30分	侍真小食
6時 30分	勤行
10時	大師室前斎食献膳、献茶
10時 30分	侍真斎食
16時	晩課
17時	閉堂
21時	就寝

侍真の一日は、お給仕と定められた勤行、そして合間に徹底して行う掃除が全てである。「掃除地獄」の名はこれを発祥としている。落葉一枚、草一本にまで細心の注意を払い、美しく整えられた砂利はその有り様の



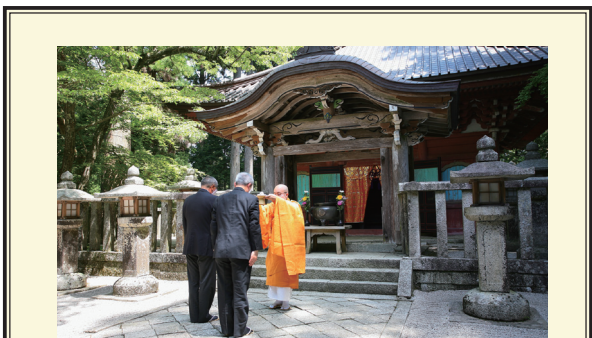
手入れされた浄土院前庭



天台法華宗年分縁起（国宝・伝教大師筆）十二年の文言が記されている。



比叡山の三大地獄のうち、「掃除地獄」といわれるのが浄土院の修行の厳しさ



伝教大師が茶を唐より日本に初めて持ち帰ったとされる由縁より、御廟にて献茶が行われる。この茶は坂本駅下の「日吉茶園」で摘まれている。

◎長講会（じょうこうえ）
 浄土院では伝教大師のご命日となる六月四日には「長講会」、また毎月四日には伝教講の法要が執行されている。特に長講会は、延暦寺の教有る法要の中でも最重要法会に位置し、天台座主をはじめとする高僧方により厳粛な法要が営まれる。また、この法要後には天台教学の最高指導者である探題への登竜門として知られる「戸津説法」を勤める説法師の指名が行われる。

通りである。では、侍真になる僧侶はどのように生まれるのであろうか。まず、侍真に任ぜられた者は「十二年籠山行」という行が必ず伴う。最初に触れた『山家学生式』には伝教大師の僧侶養成のための教育理念が記されている。本校宗教の授業でも学ぶこの『山家学生式』の中には「いかに能力の劣った者であっても、一つのことを十二年間続けるなら、必ず一験を得ることができ」という信念が込められている。前文にある「国宝とは何物ぞ、宝とは道心なり。道心ある人を名づけて国宝となす」。修学を終えた「国宝」となる人材を育てるために一期十二年という期間が定められたのである。籠山とは字の如く山に籠るという意味で特に侍

真を任ぜられた者は浄土院周辺に定められた結界から外出することは許されない。従って世間の動きから隔離された日常を送ることになる。また、この状況の中で伝教大師にお仕えする侍真は、一名のみである。さて、実際に侍真を任ずるためには事前に五体投地の礼拝により仏の好相を感得する「好相行」を終える。「好相行」は仏の名を唱えながら一日三千回の礼拝行を不眠不臥で行うもので感得までの期間は知りえない。その判断は前任の侍真に委ねられる。その後、比叡山戒壇院において「自誓授戒」をし十二年籠山に入行するのである。この者こそが「伝教大師の真影に侍ってお給仕に専念する」ことが許される侍真である。

追悼 中江重春先生を偲んで

梅雨に入ってまもなくの6月9日、非常に悲しい知らせが届きました。

先生は昨年10月に多発性骨髄腫と診断をうけ入院され、家族の方々の手厚い看護と野球部OBらのお見舞いや励ましのものと、闘病生活を送られていました。今年に入って病状はさらに悪化し、お会いしてもお話すら出来ないときもありました。4月に自宅に帰られたと聞いて、少し安堵していたのですが、5月になってガンも進行し、娘さんからも「あと一週間ほどかも知れない。最後に顔を見ていただければ」という一報をいただいた矢先のことでした。

先生にはいくつかのお顔がありました。ひとつは、般若寺での住職としてのお顔。のちには大僧正にもなられたそうです。ふたつめは、比叡山中学校の教諭として、また、教頭としてのお顔。お世話になった卒業生も多くいらつしやるでしょう。お酒の席が大好きな先生は、同窓会などのお誘いにもたびたび出席されていきましたので、思い出話で大いに盛り上がったことと思います。

そして最後はなんと、比叡山高校野球部の部長としてのお顔です。滋賀県高校野球連盟の理事を務める傍ら、中学3年生の選手の勧誘、高校3年生の進路相談など、技術指導以外にも大変な尽力を頂きました。日下部監督との名コンビのもと、春のセンバツ、夏の選手権と甲子園にもたびたび導いて頂きました。県勢初の勝利だけで無く、ベスト8まで進出する偉業を成し遂げたときも、先生

は募金活動から始まって、選手の宿舍の手配、応援バスの手配といった裏方に徹せられ、チームの躍進を支えていらつしやいました。本当に感謝の一言です。1つの大会が始まるとチームが負けるまで剃られないおヒゲ、打てないとベンチ裏へ行って「打線に火をつけるんや」といって、たばこに

火をつけられる姿、ピンチになると「大丈夫やって、君ならできるって」といって励まして頂いた姿、どれもいまだに忘れられません。病魔に冒されながらも、スコアブック片手に野球部の応援に来られていた姿がもう見られない



中江先生「中学校教頭在職 昭和63年」



中江先生 野球部試合でスコアをつけながら観戦（近年）

かと思うと、本当にさびしい気持ちでいっぱいです。今後もし比叡山高校野球部を温かく見守って頂きたいと思えます。本当にお疲れ様でした。そしてありがとうございます。先生の安らかなるご冥福を心からお祈り申し上げます。

比叡山中学校 教諭 奥村嘉朗



同窓会アンケート

同窓生の皆さん会員同士の親睦をはかるため、次の催しに参加してみませんか。同封の返信はがき「アンケート回答欄」の参加したいものに○をつけてください。（複数でも可）また、項目以外に行いたい催しがありましたらお書きください。

- ・ゴルフ・山歩き
- ・囲碁・将棋
- ・麻雀・ボーリング
- ・その他

◎比叡山高等学校 同窓会役員名簿

会長	中山 玄晋	30年卒業
副会長	川崎 典子	37年卒業
〃	伊藤 成二	43年卒業
〃	杉本 辰佳	57年卒業
事務局長	三上 金司	52年卒業
事務局長補佐	佐々木 吉人	H6年卒業
会計	今井 清司	40年卒業
〃	西村 稔	47年卒業
会計監査	松田 善雄	44年卒業
〃	山本 博	49年卒業
理事（常任理事）	青山 三四郎	37年卒業
〃	木下 則子	38年卒業
〃	佐々木 吉次	39年卒業
〃	山本 英之	42年卒業
〃	松村 実	45年卒業
〃	堀池 善雄	45年卒業
〃	山本 光賢	46年卒業
〃	小堀 光實	47年卒業
〃	坂田 雅之	51年卒業
〃	安本 久志	54年卒業
〃	目片 信悟	59年卒業
〃	中江 英樹	H1年卒業
〃	古尾谷 雅博	H6年卒業

比叡山中学校・高等学校 教職員名簿

学園長	佐々木光澄	進路指導課	山本三郎
学校長	松村実	生活指導課	奥村淳二・井上登志夫・大西素子・河畑成英・松里隆平・渡邊雅信・堀池善雄・小川裕美・宮本愛子・林孝紀・岩見彩生
副校長	矢野友良	入試広報課	藤田耕吉・川那辺敬司・澁江亨一・辻清香
事務局次長	塚本博一	事務所	草野泰徳・廣木美由貴・森田崇史・中川瞳
事務長	今村信也	業務	中尾三恵子・渡辺昭彦
1年担任	水田博之	SC	堀米弘子
2年担任	植村雅志・南俊宏・冨谷智子	SSW	鎌田ユリ
3年担任	高尾陽平・涌波雅・北川和夫・須佐美隆・渡邊澄子・秋田悠里・乾敏子・出雲路瑠美・梶川宗親・日下潤	教員	奥村昌治
教務課	曾我石茂・中川純一・土橋喜子・吉居克広・大西匡里・久保田和子・中井えみ・山口宏幸・栗野達朗・川端範之・奥村悠湖・平松佳之・池田一郎・山口晃寛・竹川明治・浅見綾子・矢田憲史郎・小林栄一・飯田由幸	教頭	櫻井一・長田徳行・師岡良輔・伊藤由季・酒居智奈未・加藤浩司・池田達穂・奥村嘉朗・西田明弘・小出智美・米富芳美・志田謙嗣・崎本由子・高木美和・山口朱美・太田隼人・ジャスティン・ロウ・スミス・澤田純明・大西隆喜・辻本千佳・小田知則・山本揮志雄・横井睦・楠本華代・掃部光淳・山本賢潤
類担当	中村克久・赤井功・今本暁・長山弘範・北川智輝・北村由美子・澤井敏行・仲尾修一・矢澤康博・SC	事務所	猪飼廣子・山下容子

比叡山高校からのお知らせ

比叡山高校ホームページリニューアル
リニューアルされた比叡山高校のホームページから、道心1号〜20号をご覧になれます。

同窓会員の皆様、ご注意ください

最近、本校の事務局をかたり、携帯電話番号や住所などの個人情報をおたずねる電話がかかっているようです。本校ではそのような調査は一切しておりませんので、ご注意ください。

同窓会の個人情報保護対策について

同窓会でお預かりする個人情報は、個人情報保護に関する日本の法令、その他の

の規範を厳守して左記の目的の範囲でのみ利用いたします。

◆利用の目的について

- ①同窓会誌「道心」の発送
- ②同窓会活動等のご案内
- ③その他、同窓会の活性化を図るため、必要と思われる作業等合法的な目的のために活用する。

◆ご提供いただいた個人情報については、同窓会が責任を持って正確に処理し、管理いたします。

◆個人情報保護原則として本人に限り、開示・訂正・利用停止を求めることができません。

退職者のお知らせ

(平成26年3月 敬称略)



藤上良信 (保健体育科)
昭和49年4月から勤務



小林義和 (地歴公民科)
昭和51年4月から勤務



飯田和彦 (理科)
昭和54年4月から勤務



北村重夫 (保健体育科)
平成6年4月から勤務



岩崎めぐみ (情報科)
平成22年4月から勤務



奥川千晶 (事務所)
平成24年4月から勤務



扇下和幸 (理科)
平成24年11月から勤務



前田博志 (理科)
平成25年4月から勤務



廣谷初太郎 (事務所)
昭和44年4月から勤務



西村稔 (法人事務局)
昭和47年4月から勤務

NEWS

クラブ活動報告

26年度 春季高校総体・総文祭結果

◎水泳部

男子総合優勝
比叡山高校21.2点
3年連続22回目
女子総合優勝
比叡山高校12.8点
9年ぶり12回
男女総合優勝は20年ぶり8回目

男子
400mフリーリレー 第1位
中村海渡・徳田圭悟・森時啓司・西川翔
400mメドレーリレー 第1位
井上翔・大塚陽平・森時啓司・中村海渡
800mフリースタイル 第1位
井上翔 (滋賀県新記録)
森時啓司 (滋賀県新記録)
徳田圭悟 (大会新記録)
中村海渡
50m自由形 第1位
西川翔
100m自由形 第1位
中村海渡
200m自由形 第1位
中村海渡
400m自由形 第1位
井上翔 (大会新記録)
1500m自由形 第1位
三神龍堂
200m背泳ぎ 第1位
井上翔

女子
100mバタフライ 第1位
森時啓司
100m平泳ぎ 第1位
大塚陽平 (大会新記録)
200m平泳ぎ 第1位
森時啓司 (大会新記録)

男子
400mフリーリレー 第1位
藤田瑠菜・浦谷紗英・熊谷綾乃・半澤由唯
200m自由形 第1位
半澤由唯
400m自由形 第1位
半澤由唯
100m背泳ぎ 第1位
藤田瑠菜
200mバタフライ 第1位
熊谷綾乃

女子
400mフリーリレー 第1位
藤田瑠菜・浦谷紗英・熊谷綾乃・半澤由唯
200m自由形 第1位
半澤由唯
400m自由形 第1位
半澤由唯
100m背泳ぎ 第1位
藤田瑠菜
200mバタフライ 第1位
熊谷綾乃

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

◎バレーボール部

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

◎柔道部

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

男子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

◎陸上競技部

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

女子
川端渉男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出
近畿地区強化合宿選出
光原広樹 男子6人制6人制
近畿地区強化合宿選出

比叡山高等学校 同窓会会計決算書

平成25年度末現在残高 8,350,876円
平成25年4月1日～平成26年3月31日

収入の部	
項目	25年度
会費収入	4,300,000
総会費	0
役員会費	126,000
賀儀	0
CD売上	0
受取利息	890
前年度繰越	7,672,690
合計	12,099,580

支出の部	
項目	25年度
記念誌印刷代	1,245,090
慶弔費	112,500
道心印刷代	893,655
道心郵送代	1,250,984
雑費	0
総会費	0
役員会費	210,000
通信費	36,475
次年度繰越	8,350,876
合計	12,099,580

(単位:円)

京都大学1名、大阪大学1名、関関同立のべ101名合格

はばたけ比叡山高校卒業生 — 進路状況データ

卒業生数	私立短期大学				公立大学																		
	26年度	25年度	24年度	23年度	学校名	26年度	25年度	24年度	23年度	学校名	26年度	25年度	24年度	23年度	学校名	26年度	25年度	24年度	23年度				
431	23	15	3	5	龍谷大短大	3	1	1	1	進大	66	8	1	1	大阪大	1	1	1	1				
318	19	13	5	3	聖母女学院短期	2	1	1	1	防衛大	37	8	2	1	大阪府立大	1	1	1	1				
407	24	12	1	5	関西外国語大短大	2	2	2	2	航空保安大	66	19	1	1	神戸大	2	2	4	1				
					その他					水産大					神戸市外大								
					龍谷大					兵庫大					鳥取大								
					聖母女学院					岡山大					山口大								
					関西外国語大					徳島大					愛媛大								
					龍谷大					愛媛大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								
					関西外国語大					徳島大					徳島大								
					龍谷大					徳島大					徳島大								
					聖母女学院					徳島大					徳島大								

●比叡山中学校・高等学校入試説明会

平成 27 年度の中学・高校の入試説明会の日程が決定いたしました。同窓会員の皆様のご協力およびPRをお願いいたします。

日時	会場・施設名	内容
10月25日(土) 10:00~	ウエストレイクホテル安曇川	高校
11月2日(日) 9:00~	比叡山中学校	中学校
11月8日(土) 9:00~	天台宗務庁・比叡山高等学校	高校

日時	会場・施設名	内容
11月16日(日) 10:00	ホテルプライトンシティ京都山科	中高合同
11月30日(日) 10:00	比叡山高等学校	高校

高校の特色あるコース

I 類 文系

普段の授業を大切にすることで基礎学力を確実に身につけ、私立大学文系学部合格を目指します。また、課外活動にも積極的に取り組み、豊かな人間性を育てます。

私立大学文系学部への合格を目指します

英語・国語・社会(地歴、公民)を中心とした基礎学力の強化と課外活動への積極的な参加

II 類 文系 理系

個人の適性に合わせて希望進路を決定し、その実現を目指します。ただの詰め込みの学習ではなく、「知的関心・好奇心」を育て、「考える力」をつけます。

1年

II 類 R 文系・理系

II 類 S 文系・理系



2・3年

難関私立大学への進学を目指します

文系は英・国・社、理系は英・数・理の3教科に重点をおいた学習 国公立大学受験にも対応

国公立大学への進学を目指します

5教科7科目に重点を置いた学習 難関国公立も視野に入れた学習の強化

※1年次「Sコース」は入試成績上位クラス

※2年進級前に「Sコース」選抜テストを実施(希望者)2年から「Sコース」は別カリキュラム

III 類 (理数コース) 理系

難関国公立大学理系学部への現役合格を目指します。単なる理数のエリート育成ではなく、一隅を照らす"心"を持つ将来の科学者・技術者の育成をはかります。

難関国公立大学理系学部への現役合格を目指します

京都大学・大阪大学・神戸大学や国公立大学の医・歯・薬学部など

平成26年度 入学試験に関する資料(詳細はホームページをご覧ください)

●高等学校

1.募集人員

全日制課程普通科(共学)	400名
(内部進学含む)	
I類(文系)	160名
II類(R・Sコース)(文・理系)	210名
III類(理数コース)(理系)	30名

2.入学試験の日程

一般入学試験

出願期間	平成27年1月9日(金)~1月16日(金)
学科試験	平成27年2月2日(月)
面接試験	平成27年2月2日(月)・2月3日(火)
合格発表	平成27年2月6日(金)
手続締切	平成27年2月11日(水)

優先入学制度(I類専願)

応募期間 平成26年12月1日(月)~12月9日(火)

部活動予備選考制度(I・II類専願)

応募期間 平成26年12月1日(月)~12月9日(火)
選考試験 平成26年12月14日(日)

3.費用について

入学検定料	20,000円
入学金	150,000円
授業料	330,000円
学費等	維持費 96,000円
	教育充実費 75,000円
	その他諸費 19,800円
初年度納入金	計 670,800円

●中学校

A日 程: 平成27年1月17日(土)

募集人員: 自己推薦入試25名、専願入試65名
出願期間: 平成27年1月6日(火)~1月7日(水)
選考方法: 自己推薦入試「一隅入試」
専願入試
「国語」「算数」(各100点/各40分)
グループ面接(50点/本人のみ)
合格発表: 平成27年1月21日(水)
入学手続: 平成27年1月22日(木)

B日 程: 平成27年1月18日(日)

募集人員: 併願入試 20名
出願期間: 平成27年1月6日(火)~7日(水)
選考方法: 「国語」「算数」「社会・理科」
(各100点/各40分)
グループ面接(50点/本人のみ)
合格発表: 平成27年1月21日(水)
入学手続: 平成27年1月22日(木)

C日 程: 平成27年1月31日(木)

募集人員: 専願入試 10名
出願期間: 平成27年1月27日(火)
選考方法: 「国語」「算数」
(各100点/各40分)
グループ面接(50点/本人のみ)
合格発表: 平成27年2月4日(水)
入学手続: 平成27年2月5日(木)

3.費用について

受験料	20,000円
入学金	150,000円
授業料	300,000円
学費等	維持費 96,000円
	教育充実費 75,000円
	宿泊研修積立金 39,000円
	諸経費 17,400円
初年度納入金	677,400円

編集後記

こんにちは。道心をお読みの皆さんは、いかがお過ごしでしょうか?

スポーツ界において活躍する日本人には、応援に熱が入りますね。地元 滋賀出身まして、われわれの母校比叡山高校出身なら当然ですね。

昨年度は延暦寺学園創立140周年を迎え、記念事業が盛大に開催されました。本年度より、校舎新築に向かい若干の修正はあるものの着工に進むようです。卒業当時とは変わってゆく校庭などをこの「道心」を通じて見てください。また、懐かしい校舎・グラウンドを訪ねてみてはいかがでしょうか。

「道心」にいろいろな投稿をお待ちしております。どうかご協力のほどお願いいたします。

事務局長 三上金司